

アシックスカップ2016

平成28年度 第3回全国高等学校7人制ラグビーフットボール大会岩手県予選

実 施 要 項

- 1 主 催 (公財) 日本ラグビーフットボール協会
- 2 後 援 読売新聞社 岩手日報社
- 3 主 管 岩手県ラグビーフットボール協会・岩手県高等学校体育連盟ラグビーフットボール専門部
- 4 特別協賛 アシックスジャパン株式会社
- 5 期日・会場 ○地区予選
内陸北地区 平成28年4月16日(土) 県営運動公園ラグビー・サッカー場(人芝)
内陸南地区 平成28年4月16日(土) 北上市総合運動公園
沿 岸地区 平成28年4月16日(土) 釜石市球技場
○決勝トーナメント 平成28年4月29日(金・祝) 県営運動公園ラグビー・サッカー場(人芝)
- 6 競技規則
 - (1) 平成27年度日本ラグビーフットボール協会規則による。
 - (2) 試合時間は7分ハーフとし、ハーフタイムは2分以内とする。
 - (3) 各地区予選については、地区ごとに代表決定方法を定める。それぞれ内陸北が3、内陸南が2、沿岸が2、前年度優勝地区より1の計8チームが決勝トーナメントへ進出する。
 - (4) 決勝トーナメントで得点が同点の場合は、トライ数の多いチームを勝者とする。トライ数が同数の場合は抽選とする。
 - (5) シンビンは、2分間とする。
 - (6) 交替・入替えのプレーヤーは、1チームあたり5名以内とする。
入れ替わったプレーヤーは負傷したプレーヤーの交替として、その試合に再び加わることができない。
- 7 競技方法
 - (1) 各地区予選方法は、地区ごとに定める。決勝トーナメントはトーナメント方式による。優勝校は平成28年度第3回全国高等学校7人制ラグビーフットボール大会に岩手県代表として出場資格を得る。
 - (2) 試合組み合わせは岩手県高体連ラグビーフットボール専門部常任委員会で決定する。
- 8 参加チームおよび参加選手の資格
 - (1) 参加チームは学校教育法に定める高等学校に所属するチームで、岩手県の高等学校体育連盟並びにラグビーフットボール協会に所属していること。
 - (2) 全日制課程・定時制課程および通信制課程の生徒による混成は認めない。
 - (3) 1チームの登録選手は12名以内とする。ただし、岩手県代表として全国大会に出場する際は、10名に満たないチームはエントリーできない。

※今大会は、背番号の持ち番制を採用する。大会期間中は、同一の背番号のユニフォーム着用のこと。
(1～7がスターティングメンバーである必要はない。)

(4) 参加選手は、学校長が学業、身体、人物など適当と認めたもので、次の諸項に該当するものであること。

ア (公財) 日本ラグビーフットボール協会に個人登録している者。

イ 年齢は、平成9(1997)年4月2日以降に生まれた者とする。

ウ 転校後6ヶ月未満の者の参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、事情を明記した各高等学校長の証明が必要である。

エ 留学生・外国人選手の出場については、卒業を目的とした者に限る。また試合に出場できる人数は1名までとする。

オ 学校統廃合や生徒数の減少、部員不足等により単独校でのチーム編成ができない場合、合同チームによる大会参加を認める。ただし、統廃合対象の合同チーム以外の合同チームは、規定により全国大会には参加できない。

カ (公財) 日本ラグビーフットボール協会の「日本協会 選手・役員規程」に違反する者は出場できない。

9 罰則

(1) 資格を偽った者、参加資格のない者が参加した場合は、そのチームを大会から除名し、次回大会への参加を認めない。その場合の勝敗は相手チームを勝者とし、それ以前のものには触れない。

(2) その他、スポーツマンシップに反する行為があった場合は前項に準ずる。

10 表彰

優勝チームおよび上位チームを表彰する。

11 監督会議

平成27年4月29日(金・祝) 9:45～

岩手県営運動公園ラグビー・サッカー場 本部前

補足

・地区予選について

予選グループ(合同チームでの参加校も含む)

【内陸北】参加校 岩手、盛岡一、盛岡三、盛岡北、盛岡南、盛岡工、不来方、福岡工(8チーム)

→3チームが決勝T進出

【内陸南】参加校 花巻東、黒沢尻北、黒沢尻工、水沢、水沢工、一関一、一関工(7チーム)

→2チームプラス昨年度優勝地区枠1チーム計3チームが決勝T進出

【沿岸】参加校 久慈工業、宮古、宮古工、釜石、釜石商工、大船渡東(6チーム)

→2チームが決勝T進出

※決勝トーナメント出場校数は、各地区参加校数による。また昨年度優勝地区枠を1設ける。